



### 【MSP-E 防災フェスタ 2022 について】

防災フェスタ2022にご協力、ご参加いただきありがとうございました。

MSP-E 防災会は、防災訓練の目的及び対象者を3つのカテゴリーに分けて実施しています。

1. 全住民を対象に、防災・減災意識の向上を目的としたイベント的要素中心
2. 全住民を対象に、防災・減災に関する専門家や機関による講演主体
3. 防災会常任委員や活動支援者を対象に、スキル維持・向上を目的

今回実施した「防災フェスタ2022」は、上記1. に該当する防災訓練の位置付けとして、外部組織の協力を得ながら、住民の皆様の参加・協力のもと成功裏に開催することが出来ました。

今回の防災フェスタ2022の全体像について、本紙にてご紹介いたします。

### 【新インターフォンシステムによる一斉放送】

7月に全館インターフォンシステムの全面更新が完了しました。新システムでは、防災センター（管理事務所）から全館一斉放送機能が備えられており、非常時などに全住戸に素早く情報提供できることを確認しました。



### 【安否確認訓練】

インターフォンを使用した地震発生情報を想定した一斉放送を行い、「安否確認シート」の貼出を要請したところ、貼出率は**70.0%**（前回実施時37.6%、3割以上の貼出率改善）となり、効果があったと考えられます。



### 【参加者受付】

ピロディでの受付時、感染症対策及び熱中症予防の観点から「参加者のマスク確認、手指消毒、検温の実施」「熱中症対策の飲料水の配布」を行いました。

### 【地震体験車 ゆれるん】

神戸市の地震体験車「ゆれるん」による地震体験。今後7～80%以上の確率で発生が予想されている南海トラフ地震に相当する地震を、地震未経験者にも体験して頂きました。大地震に対する備えが、必要であることを、身をもって感じてもらえたと思います。





### 【応急処置訓練】

日本赤十字社の協力で、三角巾を利用した応急処置法の訓練を行いました。災害時以外の場面でも役立てられる、有効な手段を学べたと思います。



### 【VR・動画配信】

NHK 神戸放送局の協力で、阪神淡路大震災のVR体験や、災害学習用の動画試聴を行いました。神戸初（と、防災の日にNHK ラジオごごカフェで紹介されていました）のお菓子ポシェット作りも今回行いました。ラムネは長期保存が可能で素早く糖分補給ができます。

### 【ロータリードラム施設錠・掲示訓練】

地震や津波などによる停電や損傷でロータリードラムが使用できなくなった場合は、「防災・減災の手引」の「ゴミ処理に関するルール」で災害対策本部から指示があるまで、住戸内一時保管となっています。これを模擬した訓練を行いました。



### 【ねこ砂を使用した簡易トイレの展示・実演】

断水時のトイレ問題は、災害時の大きな問題の一つです。今回の防災フェスタでは、「ネコ砂」を使用した簡易トイレの展示や実演を行い、災害用備蓄品の一つとして広報しました。

### 【家庭内備蓄品展示】

実際に家庭内で備蓄している資器材、飲食品等の展示を行いました。

展示していたバッテリーは、太陽光パネルでの充電も可能です。

天気がよければ、日中の充電で、スマホ4人分十一晩の扇風機とLED照明程度の蓄電(400wh)が可能です。



LINE 公式アカウント

